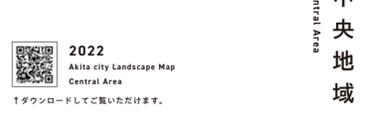


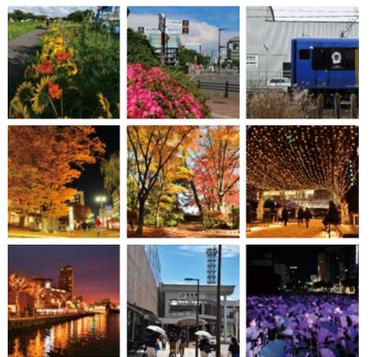


秋市内を7つのエリアに分け
よりすぐりの景観を紹介します。



Information 秋田市おすすめ情報サイト・SNS

秋田市公式 Instagram
@akitacity_official
[#findakitacy]をつけてあなたが見つけた秋田市を投稿しよう！
秋田市は四季折々の風景、自然、歴史、伝統、食文化といった魅力を国内外に向けて発信するため、秋田市公式Instagram（インスタグラム）を開設しています。秋田市の魅力ある写真や動画を職員が投稿するほか、皆さんからの投稿も募集しています。皆さんが見つけた秋田市の素敵な瞬間や、自分しか知らない秋田市の魅力のアレコレを「#findakitacy」をつけて投稿してください！



秋田市観光・イベント情報総合サイト
アキタタッチ+
秋田市観光振興課 TEL 018-888-5602
(公財)秋田観光コンベンション協会 TEL 018-824-1211

羽州街道ガイドブック
『あきた羽州街道 時を超えた散歩道』
秋田市文化振興課 TEL 018-888-5607
PDF版のダウンロードはこちらへ→

秋田市景観マップ
発行日 令和4年3月
発行 秋田市都市整備部 都市計画課 都市環境担当
〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号
TEL 018-888-5764
FAX 018-888-5763

※掲載のデータは2022年3月時点のものとなります。発行後に変更になっている場合がございますので、あらかじめご了承ください。

秋田市景観マップ | Akita city Landscape Map

中央地域 Central Area

行政、経済、産業などの各種機能が集積する中央地域には、秋田市における都市機能の中核を形作る多様な景観があります。歴史や緑の要素を含む商業空間や街路空間といった景観資源を活用するとともに、旭川が流れる旧城下町の特性を活かした景観がつけられています。緑化重点地域に指定されている「秋田駅周辺地区」では、都市緑化の推進や適切な大規模建築の誘導、居住環境の整備等が行われ、中心市街地では千秋公園から続く、秋田市文化創造館、エリアなかいちなどが整備されました。自然的景観では太平山を望む眺望点の保全を目指し、美しい眺望を大切に景観づくりが行われています。



秋田市景観マップって？
秋田市の景観資源（風景、眺め、まちなみなど）を後世に残すため、各地域の景観資源を再確認しながら新たな景観資源を発見していきました。2022年（令和4年）に「秋田市景観マップ」としてまとめ、秋田市7地域の景観を紹介しています。



1 千秋公園(桜)

千秋公園は、秋田藩20万石佐竹氏の居城跡で、明治29年（1896年）に公園として整備された。春になると桜やツツジが咲き誇り、多くの人々を魅了している。古くから市民に愛されてきており、秋田市を代表する桜の名所として多くの観光客も訪れる。



1 千秋公園(御隅櫓からの眺望)

久保田城御隅櫓は、21世紀に向けて秋田市の発展を願い、史料に記されている2階造りを基本とし、その上に展望室を加えて復元されたものである。4階の展望室からは市街地のほか、太平山や男鹿半島も一望できる。

【景観要素の分類】 自然的景観 住宅地景観 業務地景観 拠点景観 歴史的景観 眺望景観

中央地域 | Central Area



1 千秋公園周辺(はす)

千秋公園入口にある「大手門の堀」には、淡いピンクの「蓮の花」が7月上旬から咲き始め9月上旬までの約2ヶ月にわたり咲き誇る。蓮の美しさを地域の財産ととらえ、近年、様々なイベントが行われている。



1 千秋公園(つつじ)

千秋公園はツツジの名所でもあり、大葉、琉球、レンゲ、黄レンゲ、霧島など、約2600株のツツジが美しく咲き誇る。夜間ライトアップも行われ、幻想的なツツジを楽しめる。



2 総社神社

住宅地の中にある自然豊かな神社で、けやきなどの巨木に覆われた緑地景観。総社神社の鎮座する森にあるたくさん緑が人々に安らぎを与えている。



3 けやき通り

昭和60年（1985年）、第2回市民に親しまれる道路愛称として、「けやき通り」として命名された。道路の中央分離帯のケヤキ並木と木々の間に植えられたアジサイや両側の歩道のプラタナスが、春夏秋冬を通じて、ゆとりと潤いを感じられる。

【景観要素の分類】 自然的景観 住宅地景観 業務地景観 拠点景観 歴史的景観 眺望景観

いつもの場所、知らない景色に会いに行く。



4 草生津川コスモスロード

面影橋のあたりから草生津川に沿って帯状にコスモスが植えられていて、毎年秋には見事なコスモスを楽しむことができる。また、春には草生津川の水面と桜並木が調和し、見事な景観をつくりだす。



5 山王带状緑地

臨海十字路から約100メートル東側にある約1キロメートルの散歩道であり、深い緑に覆われ、山王の住宅街に潤いをもたしている。平成23年（2011年）に園路のバリアフリー化を実施し、出入口の段差の解消や、水飲み場やトイレをバリアフリー対応にしている。



6 鹿島神社の御神木

社殿向かいの御神木（柳）と周りの水辺景観が住宅地に潤いを与えている。鹿島神社の創建は明治10年頃と比較的新しく、神社境内に弘化二年（1845年）に建立された「倉稲魂神碑」があり、市の文化財に指定されている。



7 御休通り

昭和60年（1985年）、第2回市民に親しまれる道路愛称として、「御休通り」として命名された。なだらかな坂道の両側に植樹されたケヤキ並木が、四季の移り変わりに合わせて色づき、ゆとりと潤いを感じられる道路景観を創り出している。

【景観要素の分類】 自然的景観 住宅地景観 業務地景観 拠点景観 歴史的景観 眺望景観

秋田市景観マップ | Akita city Landscape Map



8 保戸野学園通り

秋田大学附属小中学校前の高いケヤキ並木が美しい。昭和58年（1983年）、第1回市民に親しまれる道路愛称として「保戸野学園通り」として命名された。



9 ハミングロード

市中心部に近い泉地区にある遊歩道。多くのリングの木が植えられており、毎年秋には泉小学校的低学年児童が地域の人々の協力を得て、リングの収穫作業を行う。平成元年（1989年）に市民に親しまれる道路愛称により「ハミングロード」と命名された。



10 高陽の家並み

官庁街に近い住宅地。狭い路地が多いが、歴史を感じる家がある。



11 保戸野八丁の通り

秋田工業高等学校の裏手あたりで、ほぼ全域が住宅地の町域となっている。天徳寺から八丁＝約872m離れていることが由来と言われている。

※この地図は、国土院発行の電子地形図を使用しています。

中央地域 | Central Area



10 高陽の家並み

官庁街に近い住宅地。狭い路地が多いが、歴史を感じる家がある。



11 保戸野八丁の通り

秋田工業高等学校の裏手あたりで、ほぼ全域が住宅地の町域となっている。天徳寺から八丁＝約872m離れていることが由来と言われている。



12 泉ハイタウン

宅地開発により、道路・公園・広場等が整備された良好な住宅地となっている。地区計画が定められており、建築物の用途等の規制誘導を積極的に推進し、豊かな生活空間の創造により、良好な居住環境の形成と保全を図っている。



13 広小路

歩行者に安らぎを与える秋田のシンボル道路で、中心市街地のにぎわいと千秋公園お堀の潤いを要素とする商業地の景観である。

【景観要素の分類】 自然的景観 住宅地景観 業務地景観 拠点景観 歴史的景観 眺望景観

いつもの場所、知らない景色に会いに行く。



12 泉ハイタウン

宅地開発により、道路・公園・広場等が整備された良好な住宅地となっている。地区計画が定められており、建築物の用途等の規制誘導を積極的に推進し、豊かな生活空間の創造により、良好な居住環境の形成と保全を図っている。



13 広小路

歩行者に安らぎを与える秋田のシンボル道路で、中心市街地のにぎわいと千秋公園お堀の潤いを要素とする商業地の景観である。



13 広小路

歩行者に安らぎを与える秋田のシンボル道路で、中心市街地のにぎわいと千秋公園お堀の潤いを要素とする商業地の景観である。



13 広小路

歩行者に安らぎを与える秋田のシンボル道路で、中心市街地のにぎわいと千秋公園お堀の潤いを要素とする商業地の景観である。

【景観要素の分類】 自然的景観 住宅地景観 業務地景観 拠点景観 歴史的景観 眺望景観

